

# TDU *Agora*



東京電機大学 2023年度 学園祭 .....	1
東京電機大学ホームカミングデー .....	3

## CONTENTS

TOPICS .....	4	News .....	6
キャンパスよもやま情報 .....	5	Information .....	7





## 東京電機大学 2023年度 学園祭

11月3日 金・祝  
11月4日 土

「旭祭」(東京千住キャンパス)・「鳩山祭」(埼玉鳩山キャンパス)

**リアル開催・昨年よりも充実した企画でスケールアップ!**

11月3日(金・祝)・4日(土)の2日間、2023年度の学園祭、「旭祭」(於:東京千住キャンパス)と「鳩山祭」(於:埼玉鳩山キャンパス)を開催しました。

本学の学園祭は、これまで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して、オンライン形式やハイブリッド形式などを取り入れ開催してきました。この経験を活かし、今年はさらに企画を充実させてスケールアップ!多くの方にご来場いただきました。

TOKYO SENJU CAMPUS

第12回

## 旭祭

テーマ「sign」

### 主なプログラム

- ・学生団体催し・展示(約50団体)、学科・研究室の展示(約40研究室)
- ・ダンス、演劇、音楽などの学生団体による野外ライブステージ
- ・電歌祭(VOCALOID同好会)、学生団体バンドなどの屋内ステージ
- ・eスポーツ大会、参加団体紹介動画、映像作品紹介などオンライン配信
- ・人気声優 竹達彩奈さんのトークショー
- ・お笑い芸人ライブ 四千頭身さん、トム・ブラウンさん、どんぐりたけしさん
- ・こどもの広場/動物ふれあい広場
- ・軽飲食などを楽しめる模擬店





第12回 旭祭1部実行委員会 委員長  
工学部 機械工学科 3年  
安田 龍平さん

昨年度開催された完全対面での旭祭を今年度も継続して開催できたこと、心より嬉しく思います。委員長を務める際、「昨年度を超える旭祭を作る」という目標を心の中に掲げ取り組んできた一年間でした。様々な人に支えられながら今年度もレベルアップした旭祭を開催できたと自信をもって言えます。旭祭が毎年運営できるのは実行委員と関係者の皆様のご協力があったからこそだと思います。本当にありがとうございました。そして、来年度も旭祭をよろしくお祈りします。



第12回 旭祭2部実行委員会 委員長  
工学部第二部 情報通信工学科 3年  
山中 櫻子さん

旭祭にご協力頂いた方々のお陰で無事、第十二回旭祭を終えることができました。活動時間帯が異なる中で日程や時間を調整して下さった一部実行委員の皆様にも心から感謝申し上げます。二部実行委員会として一部実行委員会とより深く関わることができ、例年より多くの方にご来場いただけたこと、期間中、賑わいを感じながら旭祭実行委員会として活動出来たことに喜びを感じました。今年度の良かった点を後輩たちに引継ぎ、次の旭祭に期待したいと思います。



第47回 鳩山祭実行委員会 委員長  
理工学部 電子工学系 3年  
上石 敦星さん

今年の鳩山祭では3つのことを意識しました。

#### 1. 自分たちが楽しむこと

自分たちが全力で楽しまないと、いい鳩山祭がつくれません。

#### 2. 来てもらった方々に心から楽しんでもらうこと

当たり前ですが忘れがちなこと、そして1番大切なことです。

#### 3. 最後まで諦めずに取り組むこと

学祭にはトラブルがつきものですが、鳩山祭が無事終わるまで、いや片付け日まで気を引き締めました。

これら3つで鳩山祭を無事成功させることができました。ご協力いただいた関係者の皆様にこの場をかりてお礼申し上げます。

## SAITAMA HATOYAMA CAMPUS

### 第47回

# 鳩山祭

## テーマ「空」

### 主なプログラム

- ・プロの花火師による打ち上げ花火
- ・学生団体の催し・展示(約20団体)、学科・研究室の展示(約10研究室)
- ・学生によるステージ企画、管弦楽部によるアンサンブルコンサート
- ・理工系サッカー定期戦
- ・人気声優 村瀬歩さん・安済知佳さんのトークショー
- ・人気俳優 細田佳央太さんのトークショー
- ・お笑い芸人ライブ おかずクラブさん、やさしいズさん、金魚番長さん
- ・ワークショップ「はとやまでりかをまなぼう」(ミニ講座、サイエンスゲーム)
- ・軽飲食などを楽しめる模擬店





グリークラブによる校歌斉唱



# 東京電機大学ホームカミングデー

～ 11月3日(金・祝)開催～

今年度のホームカミングデーは、「なつかしい再会、新しい出会い」をテーマに東京千住キャンパスにて開催しました。コロナ禍の期間に卒業後5年を迎えていた平成27～30年の卒業生を特別招待者として招待しました。特別招待者の招待は4年ぶりとなります。

当日は、歓迎会、キャンパス散策、同窓会出の広場等を実施しました。歓迎会では、石塚昌昭理事長、射場本忠彦学長、森戸義美校友会副理事長(校友会理事長代理)より、本学を取り巻く環境や校友会の近況等について挨拶がありました。挨拶の後、長原礼宗学長室長より、大学からの近況報告として、本学の教育・研究や入試や就職等の状況について報告がありました。

その後、「【特別企画】社会で活躍する卒業生からのメッセージ」では貝崎智也様(三菱電機(株)、平成23年工学部電気電子工学科卒業、平成25年工学研究科電気電子工学専攻修了)と竹川一枝様(電大OG会、(株)小野測器、昭和58年工学部第一部応用理化学科卒業)の2名の卒業生より、本学での学生生活や社会に出てからの経験、本学に対する感謝の思い等のメッセージを頂きました。

最後に、旭祭実行委員会委員長の安田龍平さんと鳩山祭実行委員会委員長の上石敦星さんから、実行委員会の活動内容の紹介があり、歓迎会は閉会となりました。

ご参加いただきました卒業生の皆様に厚く御礼を申し上げます。今後とも変わらぬご支援の程、お願い申し上げます。



石塚昌昭理事長



射場本忠彦学長



森戸義美校友会副理事長



貝崎智也様



竹川一枝様



安田龍平さん



上石敦星さんはオンラインで参加



Rangitoto島からのオークランド市内

## オークランド大学での海外研修

理工学部 建築・都市環境学系 石川 敬祐 准教授



研究を一緒に行った皆さんとの最後のランチ  
(左から2番目が筆者)

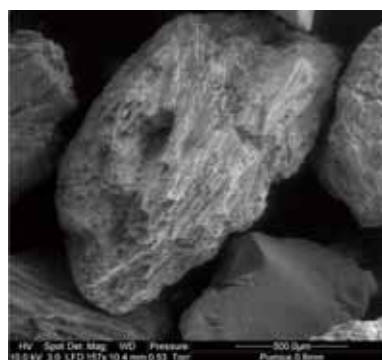
2022年10月から2023年8月までの11ヶ月間、本学海外研修員としてニュージーランドのオークランド大学に滞在させていただきました。研修先のニュージーランドは、Covid-19の世界的な蔓延によって、いち早く国境を閉鎖した国であり、国境再開やビザ手続きの遅延によって予定より一月遅れての研修開始となりました。現地に到着し、コロナ禍において国境が再開した直後の入国となり多少の心配もありましたが、RATキットをコンテナから一つピックアップし、自己検査による完全な自己申告で、日本の水際対策との違いに非常に驚きました。その後、大学の入構手続きを進めましたが、コロナ禍による留学生や海外研究者の入構事務手続きの滞留もあり、完了までに2週間ほどかかりました。今考えると、この2週間で生活基盤を整えることができたので良かったです。

本研修は、オークランド大学工学部のGeomechanics Lab.のProf. Roland P. Orenseに受け入れて頂き、「火山灰土の動的挙動の解明」というテーマで同研究室の博士課程のJulia（香港）やShaswat（インド）、技官のJeff（NZ）との国際色豊かな研究チームで遂行しました。ニュージーランドの国土の成り立ちとは日本と似通っており、多くの火山を有する弧状列島です。特に滞在先のオークランドがある北島には、タウポやロトルアの火山ゾーンがあり、地熱発電において世界的に有名です。この火山ゾーンから噴出したものがPumiceと呼ばれる火山軽石です。この火山軽石は、写真のように粒子形状が扁平で表面

の質感がザラザラしていることが特徴で、地震時にしばしば問題を起こしています。この研究からは、Pumice特有の質感によって、液状化前と液状化後での骨格構造の変化が一般的な砂にくらべて異なることを実験的に明らかにでき、再液状化に対する耐性を評価する上での重要な知見が得られたと考えています。

現地生活では、ニュージーランドの固有の巨木であるKauriやシダ植物、TaupoやRotoruaの火山活動など大自然を満喫し、青く澄んだ空を見上げてハイキングなどのアクティビティでリフレッシュでき、カフェ文化やマオリ文化も堪能し、非常に快適で有意義でした。また、女子ラグビーや女子サッカーのW杯が開催され、異国において日本代表を現地で応援できたのは感慨深かったです。

最後に、本研修をご支援いただきました多くの関係者の皆さまに感謝申し上げます。



PumiceのSEM画像

東京千住キャンパス

### あだちの大学リレーイベント企画へ協力



10月28日に小学生を対象としたあだちの大学リレーイベント企画『つくってつなげて電池のナゾを解き明かそう!』を開催しました。

講師の田中美里先生(工学部 自然科学系列)より電池について講義を受けた後、学生と一緒に身近なフルーツを使っての実験や実験レポートの作成に取り組みました。

参加児童らの満足度はとても高く、「また参加したい」「これからの理科が楽しみになった」「電極の組合せによって音が違うのがわかった」との声があり、実験を通して学びを得ることができたようです。

(研究推進社会連携センター 深澤)

埼玉鳩山キャンパス

### 理工系サッカー定期戦



鳩山祭本祭2日目である11月4日に、埼玉鳩山キャンパス人工芝グラウンドにおいて、理工学部蹴球部が2017年より実施している理工系サッカー定期戦が開催されました。

昨年度と同様に、理工学部蹴球部VS東京千住キャンパスサッカー部の電大対決となり、キャンパスを超えた学生団体同士の交流の機会となりました。両キャンパスの学生達は、学生らしいはつらつとしたプレーで観客を沸かせていました。試合の結果は、2-0で理工学部蹴球部が勝利を収めました。

(理工学部事務部 高山)

### 東京小金井キャンパス プログラミング教室

中学校・高等学校では、11月18日に中学生対象のプログラミング教室を開催しました。昨年度は10名限定でしたが、今年度は12名の中学生に参加いただきました。今回は「スマホでロボットを制御しよう!」という内容で、本校のパソコン部員である高校生16名が、たくさん時間をかけて練習を重ね、講師を務めました。

参加者からは、とても分かりやすく楽しかった、隣で優しく教えてくれて嬉しかった等の声があり、好評のうちに終了しました。

(情報理工科教諭 茂木)



## 校友会だより

### 令和5年度全国支部長会

11月18日に東京千住キャンパスに於いて、令和5年度第2回全国支部長会を開催しました。4年ぶりに懇親会が開催される会となり、各県支部長並びに理事・監事57名が参加しました。

全国支部長会は、全体会議とグループ会議で構成され、全体会議では県支部のユニークな取り組みを紹介し、グループ会議では各県支部が抱える問題のヒアリングおよび支部同士の情報交換を行いました。

終了後の懇親会では、久しぶりの開催ということもあり参加者は大いに懇親を深めました。



鮫鯨のこの世の闇を飲むがごと  
冬木立計算の鍵見つけしか  
ポケットの中で体温探る冬

陽一(阿部陽二)  
明(井川明)  
鷗村(藤田聡)

国際センター

## Global Partner University Expo



11月14日・15日に台湾・中原大学において、Global Partner University Expoが開催され、協定校として本学を代表し、国際センターの宍戸センター長が出席しました。

これは中原大学の学生に対して海外留学の機会を紹介するイベントで、日本からは本学のほか早稲田大学、北九州市立大学が、そのほかアメリカ Temple University、ドイツやハンガリー政府の大学教育機関の代表者などが参加しました。

本学では、夏休み期間のInternational Workshopやシステムデザイン工学部での短期留学生受け入れなどで、中原大学の学生が来校しています。また、12月には中原大学にてジョイントフォーラムも開催されます。協定校として、今後もさらなる学術交流を深めていきたいと思ひます。

## 偉人の履歴書 vol.14



「知識は経験の積み重ねからなり、  
その心がさらに実践を広げる」

日本の地質学研究に大きな足跡を残した地質学者

**ハインリッヒ・エドムント・ナウマン**

*Heinrich Edmund Naumann*

● 1854-1927

- 1854年 ドイツ東部・マイセンで生まれる。
- 1873年 ミュンヘン大学に入学し、古生物と地質学を学ぶ。
- 1875年 明治政府の招きで来日。東京大学の初代地質学教授となる。
- 1885年 ドイツに帰国。日本初の本格的な地質図を万国地質学会議で展示する。
- 1886年 ドレスデン地学協会での講演で森鷗外と論争になる(ナウマン・鷗外論争)。
- 1927年 72歳で逝去。

東京電機大学編『偉人たちの挑戦1』東京電機大学出版局、2022年、p195。イラスト:宮島幸次

# Information

## 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜の出願について ～1月5日(金)よりスタート～

一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜の出願登録が始まります。本学ホームページのインターネット出願サイトからご登録いただけます(1月5日(金)10時より)。

- 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜の出願登録は、インターネットで行います。
- インターネット出願登録後、出願書類を期日までに郵送してください。インターネット出願登録だけでは受験できませんのでご注意ください。
- 出願書類は、「簡易書留・速達」で必ず郵便局窓口から郵送してください。
- 受験票の取得、合否照会、入学手続等は、インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして行います。



▶入学者選抜要項  
<https://www.dendai.ac.jp/special2024/youkou/>



▶インターネット出願  
<https://www.eraku-p.jp/erp/tdu/>



## ピックアップ! 出版局

★出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!

2023年11月の新刊は、理工学部の鳥田政信教授の著書です。



### 合成開口レーダによる高精度な地球観測の原理と実際

鳥田政信 著 A5判・520頁 定価8,800円

SAR(合成開口レーダ)データの校正と処理を最適化する新しいアルゴリズムと手法、また地球表面の微細な変化や特定の対象物の検出を高度に精緻化する技術について詳説。

### <ピックアップ! 電子書籍>



### 第一級アマチュア無線技士試験問題集 第3集

吉川忠久 著 A5判・348頁 定価3,740円

最新の出題傾向を分析し全面的にリニューアル。重要項目を集中学習することで効率的に実力を養成。



### <デザインマネジメントシリーズ> カオス・マネジメント

リサ・ウェルチマン 著/篠原稔和 監訳 B5変判・212頁 定価4,070円

デザインマネジメントシリーズ第5巻。デジタル分野をはじめ、行政機関や教育機関のDX化について最新の知見と課題点の洗い出し・解決策を提示。

出版局  
メールマガジン



登録はこちらから

### 編集後記

コロナ禍が明けた今年度、数年の間になまってしまった体にムチを打ち、バタバタと過ごすうちに気がつけば年末となりました。あわただしい一年となりましたが、2023年も皆様のご協力のおかげでTDU Agoraを発行することができましたこと、感謝申し上げます。どうぞ、良いお年をお迎えください。

# TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail: soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。